事前検討課題シート

氏 名

検討課題

どうして「町民の参画」が必要なのか

1 背景・現状

町民の皆さんの中には、「自分たちの町なのにどうしてまちづくりに参画する場が少ないんだ」という意見がある一方で、「税金を払っているんだからなんでも役場がやればいい」という意見があるなど、まちづくりについてさまざまな考えがあります。

では、どのようにすれば皆さんが満足するようなまちづくりができるので しょうか?

これまで、公共サービスは行政が行うものと考えられてきました。ところが、多様化・高度化する公共サービスの要求に対して、行政だけでは対応できないケースや分野も現れてきています。

そのような中で、より良いまちづくりを進めていくためには、町民と行政とが地域課題の解決に向けて、情報を共有しながら相互に連携・協力する参画が必要です。

白岡町自治基本条例は、町民主体の自治を推進するため、町政における町民の参画と協働の原則を定めたものです。町ではこの条例に基づき、町民と行政とがともに力を出し合い、安全安心で暮らしやすい地域社会の実現を目指しています。

2 問題点・目標

1の背景・現状などを踏まえて、参画の必要性を確認し、「現状の参画に対する問題点や期待するもの」を、付せん紙に<u>1枚に付き1項目</u>を記入してください(記入例を参考に、具体的かつ簡潔に、一目で読み取れるよう、なるべく大きな字で、配布したサインペンを使用してください。)。記入する付せん紙の枚数は、1人5枚~10枚とします。

記入された付せん紙は、次回の会議のワークショップで議論する材料となりますので、会議当日にお持ちください。

なお、当日のワークショップの進め方については、別紙の参考資料をご覧ください。

(上) 付せん紙(表)

裏面は糊(のり)が付いています (記入例)

・参画する場が 少ない

(下)

(上) 付せん紙(表)

裏面は糊(のり)が付いています (記入例)

・まちづくりが 身近になる

(下)